

自動車等が自転車等の右側を通過する (※1) (※2) 場合の通行方法

自転車等の右側を通過する場合は

少なくとも1メートル程度あけて安全に!!

その“ちょっと近い”が事故を招く



自転車等の右側を通過する場合は

少なくとも1メートル程度 間隔をあける



自転車等との間隔を確保できない場合

時速 **20～30キロメートル程度** で運転



自転車等は、できる限り

車道の左側端に寄って通行

(※1) 自動車、一般原動機付自転車及びトロリーバス (※2) 軽車両（自転車を含む）及び特定小型原動機付自転車
上記はあくまで目安です。自動車等が自転車等の右側を通過する際の「十分な間隔」や「間隔に応じた安全な速度」
については、自動車等と自転車等との具体的な走行状況、道路状況や交通状況等により異なります。

お互いの思いやり運転が**命**を守る

大 阪 府 警 察